MIA PaCa-2

300438

□要

□明

MIA PaCa-2□胞株は、がん研究分野において欠くことのできない資産であり、 65歳男性の膵臓がん組織から得られた。 MIA PaCa 2□胞は、膵管腺癌（PDAC）の研究に広く使用されており、悪名高く侵攻性で致死的な癌種である。この □胞株は、PDACの□胞特性を反映した固形腫瘍モデルを提供する。この □胞株の重要な特徴のひとつは、KRASやTP53のような重要遺伝子の変異を含む遺伝的プロフィールであり、これは膵臓がん患者で観察される遺伝的状況を象徴している。
この□胞は、膵臓癌の増殖、転移、治療薬に対する耐性の様々な側面を調べるために広く利用されてきた。 Mia Paca-2□胞は化学療法薬の有効性を評価するのに役立っている。さらに、この□胞株は、MAPK ′ PI3K/AKT ′ Wnt経路を含む、がん□胞の生存と転移に極めて重要なシグナル伝達経路を探るための重要な資源として役立っている。 MIA PaCa-2□胞を用いた研究はまた、がん □胞とその微小環境との間のダイナミックな相互作用にも光を当てている。 MIA PaCa-2のin vitroでの強固な増殖と、異種移植モデルでの腫瘍形成能は、がんの進行と腫瘍形成のメカニズムを調べるのに特に適している。
要約すると、膵臓癌研究において幅広い応用が可能な MIA PaCa-2□胞株は、世界中の科学者にとって重要なリソースであり続けている。

ティッシュ	膵臓
病気	乳管腺がん

同義語

- MIA-PaCa-2
- MIA-PACA-2
- MIA-Pa-Ca-2
- MIA Paca2
- MIA PaCa2
- MiaPaCa-2
- MIAPACA-2
- MiaPaca.2
- MiaPaCa2
- Miapaca2
- MIAPaCa2
- MIAPACA2
- Mia PACA 2
- MIAPaCa-2
- PaCa2

分類

生物	人間
セックス	男性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	上皮様
腫瘍形成性	軟寒天中での増殖。ヌードアチミックマウスにおける進行性増殖癌の形成。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

核型

4倍体

倍増時間	25時間から40時間

識別子

引用

MIA PaCa-2（Cytionカタログ番号300438）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_0428

発現と感受性

アイソザイム

G6PD，B

変異プロファイル

KRAS p.Gly12Cys(c.34G>T)のホモ接合体 CDKN2A欠失のホモ接合体

取り扱いと飼育

培地

DMEM，w：4.5g/Lグルコース、w：4mM L-グルタミン、w：3.7g/L NaHCO3，w：1.0mMピルビン酸ナトリウム（Cytion品番820300a）

培養雰囲気	37°C，5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ

継代培養

接着した□胞から古いメデュームを取り除き、カルシウムとマグネシウ ムを除いたPBSで洗浄する。T25フラスコでは3-5ml，T75フラスコでは5-10mlのPBSを使用する。次に、T25フラスコでは1-2ml，T75フラスコでは2.5mlのアキュターゼで□胞を完全に覆う。室温で8-10分間インキュベートし、□胞を剥離させる。インキュベーション後、□胞を10mlの培地と静かに混合して再懸濁し、300xgで3分間遠心する。上清を捨て、□胞を新しいメデュームに懸濁し、新しいメデュームの入った新しいフラスコに移す。

播種密度	1 × 10^4 □胞/cm^2
流体の更新	週2～3回
解凍後の回復	解凍後、□胞を2～5×10^4□胞/cm^2の密度でプレートに播種し、凍結処理からの回復と接着を少なくとも 24時間以上行う。

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染は、PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
□菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、 □胞培養物は毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地としては、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、または回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存は、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された□胞株は、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	65年
民族	白人

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣は不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中または液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中には、フェイスマスクまたは安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これは、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオンは、製品の品質と生存率を保証します。
当社では、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、□胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／または製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳□については、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB